

KIBUN PACHI-PACHI

KIBUN PACHI-PACHI委員会 Vol.17

気分がパチパチあがるような、明るく楽しい体験をもたらしてくれる—そんなパチンコ・パチスロのエンターテインメント性を広めるため、パチンコメーカーで構成される日本遊技機工業組合が発足した。



昨年末にはPARCO、今年の9月にはイトヨーカドーが閉店と、JR津田沼駅界隈では時代の流れを痛感させられる出来事が続くなかで、駅前に店舗を構えるニュー後楽園は今日も活気に満ちている。半世紀前のオープン以来、地元住民から変わらず愛され続ける理由に迫った。

JR津田沼駅直結の老舗ホール



中央・総武線が乗り入れるJR津田沼駅は千葉県習志野市の北端、船橋市との境界上に位置する。近くに新津田沼駅、京成津田沼駅も有する一帯には大型商業施設が密集し県下有数の繁華街を形成。今日も多くの人々で賑わっている。

JR津田沼駅の北口に広がるロータリーの右手、OKビルの1、2階に店舗を構えるのが、今回取材する「ニュー後楽園」。駅の2階から続くペデス



店長の福田さん

トリアンデッキを渡れば店舗の2階へとスムーズにアクセス可能だ。

店内は1階が291台設置のパチンコフロア、2階が145台設置のパチスロフロアに分かれている。千葉県下に7店舗を展開するグループの本丸だけあってラインアップは充実。パチンコでは特に看板機種である海物語シリーズが高稼働で、シマは常連と思しき年配客を中心に賑わいを見せている。「25年前にアルバイトからキャリアをスタートして、奇しくも海物語シリーズと歴が一緒。当時から変わらずウチの海をひいきにしてくれくださっている常連様が大勢いますので、海物語シリーズは特に大切にして

います」と語るのは福田店長。地元NPO法人の『習志野の海を守る会』に賛同し、社員・スタッフで毎月、習志野市茜浜の海清掃活動に励むようになったのも、その思いを表現する手段の一環だと話す。

来店ポイント景品や一般景品も、常連客に喜んでもらうために充実を図っている。特に目を見張るのが、景品カウンターのショーケースに陳列されている美味しいなお団子だ。「土曜と日曜になると船橋の有名店『さくらや』さんと提携して、地元の銘菓としてお客様より好評をいただいています。他にも地元のベーカリーから仕入れたパンも好評です。駅前立地なので飲食店は周りにいくらでもありますが、パ

チスの合間に店内で常連同士雑談しながらパンを食べて、コーヒーを飲んで、余り玉でお団子をお土産に交換して帰る。そんな一連の流れを欲しているユーザーは、特にお年寄りを中心に多く、好評を頂いています。会員に向けた来店ポイント景品は毎月15日前後に目玉商品を揃えていますのでご期待下さい！」とのこと。



「とにかく津田沼で一番目立つ」がモットー

また「とにかく津田沼で一番目立つ」をモットーに、SNS等での発信活動も精力的に行っている。その告知ポスター等に登場するOKグループのオリジナルキャラクター・お~くんは、なんと福田店長と同志たちで一から生み出されたものだそう。当初は会社非公認キャラとして走り始めたのですが、使い続けているうちにいつの間にか公認になっていました。何事も続けるのが大事ってことですね」

最後に、今後の店舗運営について伺うと「ウチは総台数436台と近隣大型

店に比べ規模は小さいですが、だからこそ『想い』の部分で負けたダメだと考えていますし、規模が小さいからこそユーザー一人ひとりまで行き届く細かな接客が実現可能。それが現在のアットホームな店内の雰囲気を創出していると自信しています。今後も現在の環境を維持して未来へ継承したい」と、謙虚でありながらも強い意志を示してくれた。津田沼に行った際には、地元民から愛される古き良きパチンコホールの空気に触れてみてはいかが？



人気シリーズ『とある科学の超電磁砲』のパチンコ最新作が登場！ 大当たり後は電サポが150回転付く安心感と最大出玉約5200個の出玉感を兼ね備えたスペックとなっている。さらに、パチンコオリジナル演出も追加され、パチンコファン・コンテンツファンどちらのファンにも納得いく1台だ。

©2018 鎌池和馬／冬川基／KADOKAWA／PROJECT-RAILGUN T



平成仮面ライダーシリーズ初「仮面ライダー電王」がスマパチで登場！ 新ラッキートリガーを搭載した本機は、右打ち時の87.5%が出玉2100個以上、さらに継続率は約77%と現行機最高峰の出玉性能となっている。



ラッキートリガーが神の領域へと神化した「ゴッドトリガー」を搭載！ 継続率約80%のRUSHを最大3つストップでき、その最大継続率は約93.4%となっている。

GOD EATER™ Series & ©Bandai Namco Entertainment Inc. ©Bandai Namco Sevens Inc.

次回掲載は9月27日予定です

過去の掲載はこちらで読めます
<https://www.nikkoso.jp>

鳥のイチ推しスタッフ

同じ職場で働いて3年がたつ池ちゃん&やのちゃんは、どんな場面でも場を盛り上げられる明るさが魅力のコンビ。「絵が得意」と話す池ちゃんに対し「私には男女問わずファンがいる」と、とておきのエピソードで対抗し笑いを誘うやのちゃん。息ピッタリな掛け合いは一見の価値アリだ。ただ、シフトが被るのはまれ。「私たち2人が一緒にいる場に出くわしたアナタは超ラッキー！」シフトの代わり目である夕方に来店すればソーショットを採めるかも!?



パチンコ・パチスロホール&イチ推し店員、情報募集中

「オレの町の話題のホール」「イチ推し店員。この店のあの娘を推したい」、また、「うちのココが他店とは違う。自慢できるセールスポイントはこれ」「ぜひウチのアイドル店員を紹介したい」など、情報を募集中です。●問い合わせ=弊社「KIBUN PACHI-PACHI委員会」gendai@nk-gendai.co.jp(右QRコード)まで。

